

なんたん 社協だより

2017.7

第34号

あべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり



たくさんの
ご応募ありがとう
ございました

今年1月～2月末まで、ニャンたんの作品募集をしました。たくさんの方が応募して下さい、大きな貼り絵やあみぐるみ、フェルト生地や羊毛フェルトで作ったニャンたんなど、個性豊かなニャンたんが集まりました。それぞれのニャンたん作品は、南丹市社協の各事務所にいますので、ぜひ会いにきてください。作ってくださったみなさん、ありがとうございました。

目次



南丹市社協マスコット
「ニャンたん」

シリーズ「地域の未来をデザインする。」	
～災害時、「私にできること」って？～	2～3
生活困窮者自立支援制度であなたを応援します	4
あなたのまちの応援団	5
平成29年度 南丹市社会福祉協議会 事業計画	6
南丹市社会福祉協議会 平成28年度の主な取り組み	7
平成28年度決算報告・平成29年度予算	8
平成29年度 南丹市社会福祉協議会役員・委員等紹介	
善意のご寄付／日赤活動資金報告	9～11
ニャンたんが行く！あなたのまちのふれあいいきいきサロン	12

災害時、「私にできること」って？

中学生の取り組み 〈園部中学校〉

平成29年2月10日(金)、園部中学校の2年生が、人権学習の一環で「災害時の配慮、支え合い」をテーマに、避難所生活の際に「中学生の自分にできること」を考える学習を行いました。



まずこれまでに起こった大規模災害を振り返るなかで、「避難所とはどんなところか」を知ることから始まりました。

また、段ボールベッドの組み立てにも挑戦し、完成したベッドに横になり、使い心地を実感しました。

避難所では、国籍、性別、年齢、家庭環境や健康状態もさまざまな人たちが集まり、「一つの社会」ができます。取り組みの後半は、避難所に集まる人々が、より過ごしやすくしていくにはどのような配慮が必要か、また、自分たちにはどのような手伝いができるか、グループで考えました。

自分の趣味や特技もここでは役に立つこと、すべての人には必ずできることがあり、それをお互いに出し合うことがよりよい避難所を作っていくことにつながる、ということを感じました。



最後はそれぞれが、「災害時、避難所で自分のできること」を考えました。遊び相手、勉強を見てあげる、力仕事、道案内、トイレ等への誘導、ポスターや案内板を作る、食料の提供、歌を歌う、スポーツ、読み聞かせ…中学生らしさがあふれる「今の自分にできること」が会場いっぱいに掲げられました。

生徒たちの感想より

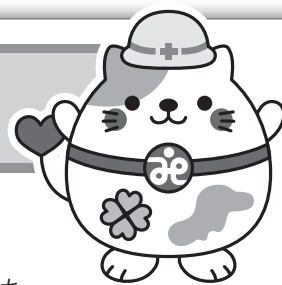
もし災害が起こったとしても、自分らしく手伝いをしていきたい。

困った時はお互い様、助け合って生きていく、それが人間なんだと思った。

自分も、自分にできることがあると思うので、普段から心がけていきたいと思いました。

いくら設備があっても、一番大切なのは人のことまで気遣える心なんだと思いました。

～ひとりひとりに役割がある～



地域での取り組み〈地域防災講座〉

平成29年3月11日（土）遊youひよしで「地域防災講座」を開催しました。

当日は、京都府災害ボランティアセンター東直美氏をお招きし、近年の災害を振り返り、「自分で、地域で何ができるのか」をテーマにお話いただきました。

その後、グループに分かれ防災カードゲーム「みんなで遊んでたすカルテット」、続いて「地域の課題や心配なこと」「私の趣味・特技」「災害時私ができること」をテーマに話し合いました。

「楽しかったですか？」との講師の問いかけに、たくさんの手があがりました。



防災への意識を高めることができました。地域の中でもこのような取り組みができればいいと思います。

趣味や特技を書き出すことで、災害時何もできないと思っていた私でしたが、**自分の趣味や特技が、災害時にも役立つことを実感！**

楽しく学べる“防災出前講座”

あなたの地域で、子供会で、サロンで、防災出前講座をしませんか？



企画制作：公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン/NPO法人 プラス・アーツ

防災カードゲーム

「みんなで遊んでたすカルテット」

- * 東日本大震災の被災体験を反映したカードゲームです。
- * 「地震」「津波」「サバイバル」など防災に関する10のテーマに分かれています。
- * テーマに関するキーワードが書かれており、ゲームをしながら防災の基礎知識が自然に学べます。

※防災カードゲーム「みんなで遊んでたすカルテット」はすでにサロンでも大活躍。
出前講座をご希望の方は、ぜひ、社協までお問合せください。

相談
無料

「生活困窮者自立支援制度で あなたを応援します」

～家計や仕事、暮らしの悩み ご相談ください～

こんなことで
困っていませんか？

働きたいけど、
なかなか仕事が
見つからない

失業して
家賃や公共料金が
払えない

経済的に大変で
親の介護費用や
子どもの教育費用が
出せない

借金の返済が大変で
家計がうまくいかない

長く引きこもっている
家族がいる

まずはご相談ください

まずはじめに、あなたの
生活の困りごとや
不安についてお聞か
せください。あなたと
一緒に根本的な原因
や課題を整理します。



相談の中で整
理した課題に
対し、解決方
法を一緒に考
えていきます。



生活相談センターだ
けではなく、市役所
やハローワークなど
の関係機関と連携し
ながら、支援いたし
ます。



いくつもの悩みを抱
え、どこに相談に
行ったらよいかわか
らない方の相談もお
受けいたします。相
談は無料です。



相談窓口：南丹市社会福祉協議会 ☎0771-72-3220 (生活相談センター 相談員まで)
南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地

受付時間：月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く）8：30～17：15

あなたのまちの 応援団



連載第5回



美山町平屋地区
「平屋尚学校」
代表 中村 澤三さん

閉校した小学校に子どもたちの元気な声が響き渡る。
美山町の旧平屋小学校は「平屋尚学校」として地域の子どもたちの放課後の集まりの場となっています。活動に際しての思いを、代表の中村澤三さんにうかがいました。

閉校しても“尚”、小学校！ いつまでも学びの場としたい。



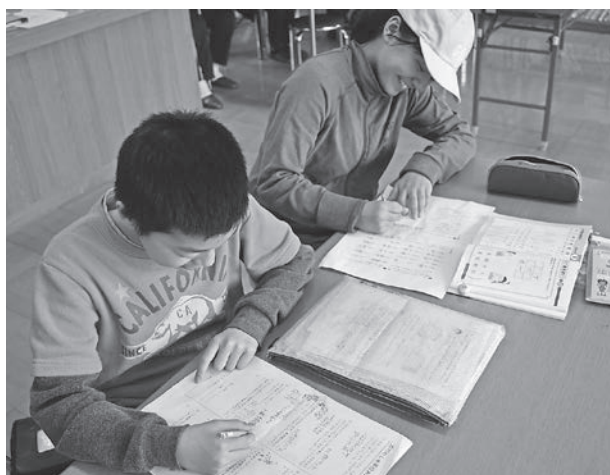
この場を始められたきっかけは？

「昨年4月、美山町内の小学校が統合されて、ここ平屋小学校も閉校となりました。小学校は地域のシンボル、全ての住民の思い出の場所です。このまま何もしないのはあまりにももったいないと思い“閉校してもなお小学校”という思いで“平屋尚学校”と名付けました。」



どんな活動をされていますか？

「毎週水曜日に学校から帰って来た子どもたちが集まり、各々宿題をしたり本を読んだり運動したりしています。大人向けにパソコン教室も開いており、最高齢は92歳の方も来ておられますよ。大人の方が子どもに絵本の読み聞かせなんかもしてくれています。」



わからないところは近くの大人が教えてくれる

壁一面の本棚には寄贈された本がズラリ。宿題で分からない事があれば本で調べることもできます。校庭には保護者と子どもたちが植えた花が咲き、子どもたちは観察日記をつけています。これから夏に向けて野菜の栽培も行いたいとのことでした。



自分で植えた花の観察日記



今後どのような場所にしたいですか？

「社会人の集まりの場としても使ってもらいたいです。地域の大人が講師となって、若い世代に地元の風習や郷土食なんかを伝えていけるような場所にもしたいですね。」



平屋尚学校は
毎週水曜日
午後開催です

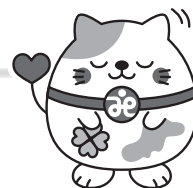
ニャンたんの感想

子どもの声が聞こえるまち
って素敵ですね。
これからの活動にも期待しています！



平成29年度 南丹市社会福祉協議会 事業計画

本年度事業実施基本方針より



私たち社協は、社会的孤立や経済的事由に起因する生活困窮などの問題の早期発見や地域の様々な生活課題の解決につなげていけるよう、小地域見守り活動をはじめとする地域ぐるみの福祉力向上の取り組みを促進しなければなりません。

また、私たち社協の使命である、住民主体の地域福祉活動を一層推進し、行政及び関係機関や地域団体とも連携・協働をより強化しながら、住民主体の地域福祉推進組織づくりをさらに進めること、これを介護保険制度改正による「新しい総合事業」を進める基盤として「協議体」づくりにもつなげていく必要があります。

サービス等利用者への個別支援から浮き彫りとなる「生活のしにくさ（個別の生活課題）」を、地域住民が「みんなの問題（地域課題）」として認識し、地域福祉活動が住民自らの手で担われるように、業種・職種を問わず専門職が積極的に地域に出向き、専門知識・技能に基づいた地域実践活動を具体的に展開しなければなりません。

以上をふまえ、「我々の基軸は地域（エリア）である」ということを意識し、業務組織・機構改革を経て、部門を越えてより緊密な連携を図り、地域（エリア）マネジメントの視点に立って事業・活動に取り組むことを基本方針とします。

地域福祉部 誰もが住みやすいまちづくりをすすめます

身近な地域における見守り活動やサロン活動、ボランティア活動の振興や、地域福祉活動を進める基盤となる組織・ネットワークづくりを進めます。市と協働してワークショップを開催し、幅広く市民の意見をいただきながら次の5か年の地域福祉推進の指針となる「第3期南丹市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定します。また住民のネットワークと専門職との連携強化に努めます。

ほろかつ 包括支援部 高齢者の総合相談窓口です

医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向け、地域包括支援センター事業のさらなる充実を図り、支援や介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活を可能な限り継続できる体制づくりを目指します。また、認知症を理解し支えあう地域づくりと、認知症初期集中支援事業の周知を行います。

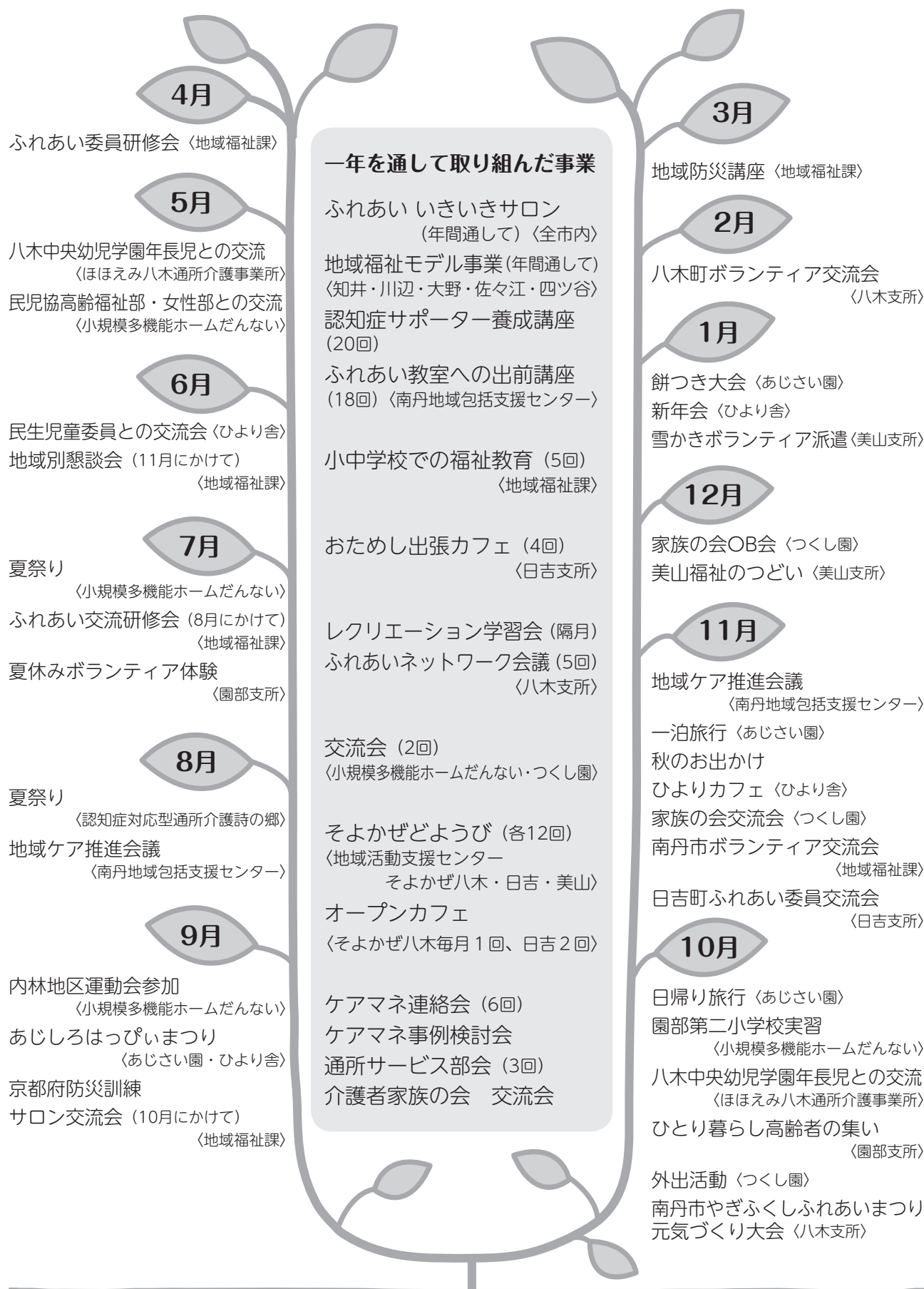
きょたく 居宅介護部 介護保険のサービスを提供します

誰もが住み慣れた地域社会の一員として、尊厳ある生活を継続するための自立支援に努めます。地域に開かれた事業所、市民から愛される事業所を目指し、職員一丸となって、利用者本位の質の高いサービスの提供に努めます。新しい総合事業の開始に向け、他部門との連携・協働を強化し、住民主体の生活支援活動に結びつくような実践的取り組みを進めます。

自立支援部 障がい児・者のサービスを提供します

各事業所が、利用者の真のニーズに応えられるよう事業を展開することに重点をおき、利用者一人ひとりの障がいの特性を十分理解し、寄り添い、障がいのある方が住み慣れた地域で社会の一員として安心して暮らせるよう、家族、関係機関と連携を図り、さらに相談援助を充実させ、総合的な支援の強化に努めます。市民から愛される事業所を目指します。

南丹市社会福祉協議会 平成28年度の主な取り組み



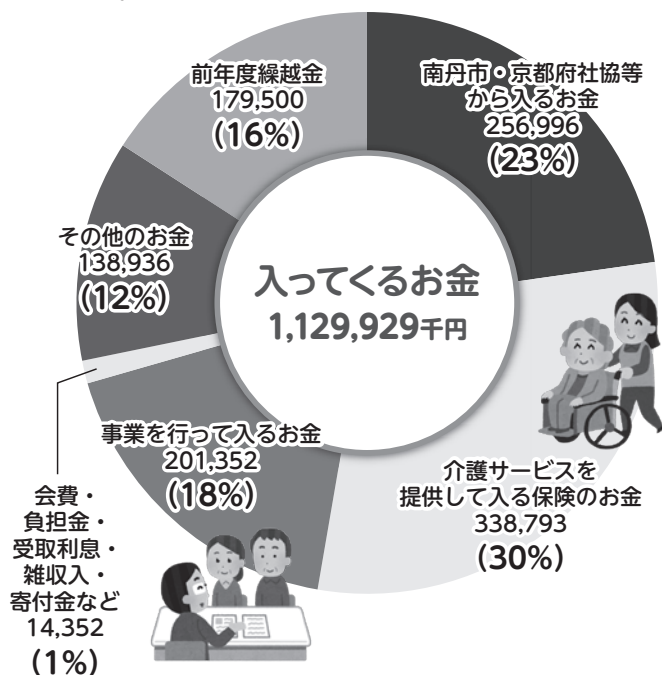
すべての住民の ころろが輝く 福祉のまちづくり

法人運営基本方針

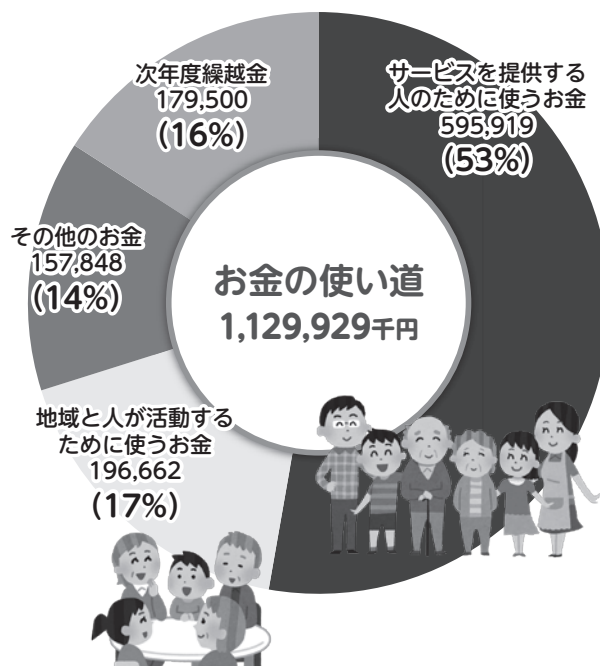
〔住民との福祉の共創〕 〔福祉協働社会の構築〕 〔選ばれる福祉サービスの提供〕

平成29年度 予算 (千円)

●収入

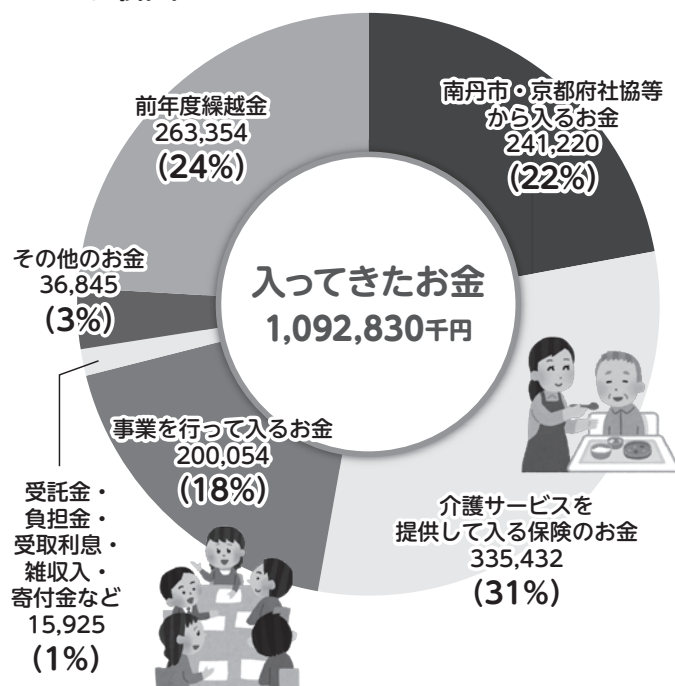


●支出

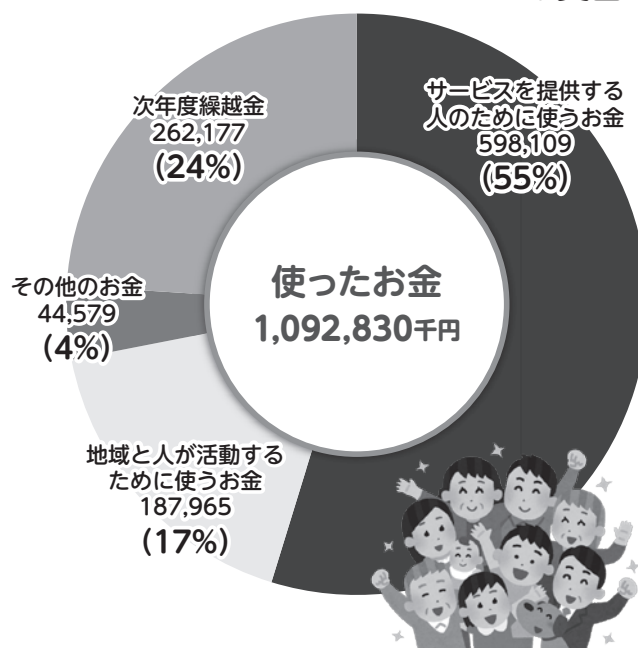


平成28年度 決算 (千円)

●収入



●支出



※平成29年度収支予算の詳細、平成28年度収支決算の詳細については本会ホームページ (<http://care-net.biz/26/nantanshakyoo/>) 及び本会本所、各事務所にてご覧いただけます。



平成29年度 南丹市社会福祉協議会 役員・委員等紹介

平成29年6月21日現在

〈敬称略・順不同〉

〈役員(会長・副会長・理事・監事)〉

役 職	氏 名	選出区分
会 長	田中 博	地域の代表
副会長	吉田 進	地域の代表
副会長	寺尾 哲雄	学識経験者
理 事	原田 清弘	学識経験者
理 事	八木 節子	学識経験者
理 事	塩貝 潔子	学識経験者
理 事	大坪 洋子	民生児童委員協議会
理 事	谷口 和隆	民生児童委員協議会
理 事	坪井 秀粹	民生児童委員協議会
理 事	南 清	民生児童委員協議会
理 事	今西 豊子	ボランティアの代表
理 事	西村 良平	社会福祉施設の役職員
理 事	前田 義明	議会
理 事	弓削 雅裕	行政
常務理事	山内 明	本会が経営する施設の施設長等
監 事	吉田 史樹	財務諸表を監査し得る者
監 事	佐野 清	社会福祉事業に学識経験を有する者

〈評議員〉

	氏 名	選出区分
評議員	三觜 昭	地域の代表
評議員	栢下 修	地域の代表
評議員	上原 文和	学識経験者
評議員	永塚 則昭	学識経験者
評議員	大町 孝一	民生児童委員協議会
評議員	那須 徹朗	民生児童委員協議会
評議員	鍋田 和夫	民生児童委員協議会
評議員	文字 光雄	民生児童委員協議会
評議員	船越 昭	社会福祉団体
評議員	坪之内好野	社会福祉団体
評議員	矢野 茂世	社会福祉団体

	氏 名	選出区分
評議員	内山 易	社会福祉団体
評議員	坂井 隆雄	社会福祉団体
評議員	中西 博美	ボランティアの代表
評議員	中川佐由美	ボランティアの代表
評議員	井尻 和夫	ボランティアの代表
評議員	大萱 安雄	ボランティアの代表
評議員	滝口 来吉	老人クラブ
評議員	蓮本 伸二	社会福祉施設の役職員
評議員	内藤 政博	社会福祉施設の役職員
評議員	山内 紀子	教育関係者
評議員	榎本 尚	行政

〈委 員〉

■企画(小)委員会 ◎は委員長、○は副委員長

高齢者福祉、障がい者福祉、児童・青少年福祉、子育て支援、他社会福祉を目的とした企画や地域福祉活動計画について協議しています。

オブザーバー 榎本 尚

園部町		八木町		日吉町		美山町	
◎大町 功	地域の代表	◎一瀬 信之	民生児童委員協議会	◎出野 比啓	知識・経験を有する者	◎倉内喜久雄	知識・経験を有する者
○中嶋 美好	知識・経験を有する者	○松本 千里	知識・経験を有する者	○湯浅 千鶴	知識・経験を有する者	○岡本 達樹	地域の代表
高屋 剛	知識・経験を有する者	大内 康子	地域の代表	丸山 昭二	地域の代表	坂本二三恵	知識・経験を有する者
中西 博美	ボランティアの代表	麻田 勝司	知識・経験を有する者	井尻 富子	ボランティアの代表	木戸 吉行	ボランティアの代表
北井百合美	民生児童委員協議会	中川佐由美	ボランティアの代表	岡本 悦子	民生児童委員協議会	文字 光雄	民生児童委員協議会
野々口寿美子	ふれあい委員	市原 郁子	ふれあい委員	渡辺ちえの	ふれあい委員	武田のぶ子	ふれあい委員
吉田満千代	当事者組織	松本スエノ	当事者組織	船越 昭	当事者組織	森 健太郎	当事者組織
船越 雅英	行政	井上 明美	行政	矢田 明美	行政	福井 修	行政

※各支所小委員会の委員長・副委員長により、企画委員会を構成する。

■広報委員会

本会が発行する広報誌や事業の啓発活動について協議しています。

日下部純子	知識・経験を有する者
谷 幸	知識・経験を有する者
中川佐由美	ボランティアの代表
塩貝 福美	ボランティアの代表
東村 耆恵	民生児童委員協議会
南 清	ふれあい委員
山口 伸子	人権擁護委員

■ボランティアバンク運営委員会

ボランティア活動の振興、基金の運用および運用益、活動の広報・啓発について協議しています。

西田 節子	知識・経験を有する者	船越 充子	ふれあい委員
松本すみ子	知識・経験を有する者	武田のぶ子	ふれあい委員
芦田 千里	ボランティアの代表	吉田満千代	当事者組織
平松シゲ子	民生児童委員協議会	加地 哲	当事者組織
野々口弘美	民生児童委員協議会	竹中 織恵	当事者組織
中井千恵子	ふれあい委員	三原 大雅	行政
廣瀬 滋子	ふれあい委員	浅田 妙子	教育委員会

■生活福祉資金調査委員会

京都府社会福祉協議会が行っている生活福祉資金に関する各種手続きのほか、南丹市からの受託事業であるくらしの資金に関する決定の可否などの手続きについて協議しています。

田中 博	本会の理事
今井 恵一	民生児童委員協議会
廣瀬 洋子	民生児童委員協議会
加地 宏幸	民生児童委員協議会
上澤 秀春	民生児童委員協議会
船越 雅英	行政

■苦情解決第三者委員会

本会への苦情に関する日常的な状況を把握しています。

■個人情報保護委員会

本会が定める「個人情報保護規定」に基づいた、個人情報にかかる苦情解決に関わっています。

小林 弘和	民生児童委員協議会
中川 数洋	民生児童委員協議会
坪之内好野	民生児童委員協議会
木戸 広史	民生児童委員協議会
内藤 武	人権擁護委員
蓑内千づる	人権擁護委員
湯浅 義文	人権擁護委員
武中富久栄	人権擁護委員

■善意銀行運営委員会

善意銀行の積立および取崩に関するものの他、運用および運用益について協議しています。

森 為次	知識・経験を有する者
関 とし	知識・経験を有する者
栗田千八栄	知識・経験を有する者
倉内喜久雄	知識・経験を有する者
中尾 敬子	民生児童委員協議会
谷口 勇二	民生児童委員協議会
土井すみ江	民生児童委員協議会
清水知江美	民生児童委員協議会
船越 雅英	行政

■ふれあい委員

園 部	担当区
井尻 雅代	宮町
湯浅みさ子	上本町
小林 靖子	本町
福森 京子	若松町
片山 鈴代	若松町
船越久美子	新町
眞野 佳子	新町
水山 道子	新町
中井千恵子	小山東町
田井 保江	小山東町
木下 君子	府宮向河原団地
横山 和美	府宮向河原団地
徳岡志づの	市宮向河原団地
森野由美子	市宮向河原団地
野々口志朗	小山西町
植村 勝	栄町
小林摩耶子	美園町
梅木 寧輔	美園町
山内 守	美園町
服部 廣子	小桜町
奥井 清	小桜町
中野 好三	城南町
森 久代	横田
田中日出男	横田
松本 健	横田
石川 慶子	横田
西田 忠一	黒田
森 きぬ子	上木崎町
俣野由記子	上木崎町
小松 博司	河原町
矢野 篤子	木崎町
中川 郁江	木崎町
寺尾美智子	木崎町
竹中 絹子	内林町
吉見喜代子	内林町
山本 悦男	瓜生野

近藤 悟	熊崎
内藤 憲子	新堂
崎山 陽子	千妻
松井 弘一	曾我谷
山岸 恵子	船岡
大久保美保	船岡
佐野 孝子	船岡
西山 貞子	高屋
片山 享子	大戸
今西 英子	熊原
高屋 敦子	佐切
谷口まゆみ	越方
吉田 幸代	竹井
山村 裕美	竹井
小寺 宏江	仁江
潮田富美子	船阪
大坪 良子	大西
小林 順子	穴人
井尻 恵子	半田
神田 悦子	口人
西田みつ子	口司
奥村由美子	殿谷
野々口寿美子	埴生
鈴木 依子	埴生
奥村眞知子	南八田
清水 郁代	天引
大町 功	法京
奥村はるみ	大河内
橋本 玲子	南大谷
奥村 恭子	若森

八 木	担当区
吉田 泰人	本町1丁目
秋田 浩二	本町1丁目
秋田 裕子	本町1丁目
園田 和子	本町1丁目

浮田 正行	本町2丁目
廣瀬日出也	本町3丁目
秋田 聖子	本町3丁目
弘田 文子	本町4丁目
下工垣洋子	本町4丁目
波部栄理子	本町5丁目
福嶋 蘭美	本町5丁目
中田 順子	本町6丁目
福島真由美	本町6丁目
八木美千代	栄町1丁目
八木 静枝	栄町1丁目
白波瀬達命	栄町3丁目
平田 正吉	本郷東
八木 由浩	本郷東
梅井 隆治	本郷東
清水 茂樹	本郷西
八木 純子	本郷南
尾迫恵以子	本郷北
河原 幸代	栄町2丁目
大狩 嘉子	栄町2丁目
人見 安子	栄町2丁目
中川ひとみ	栄町2丁目
大狩明希子	垣内
八木 洋子	柴山
國府たま子	屋賀上
中川 年啓	北屋賀
平井 正代	北屋賀
村上 公美	北屋賀
荘司美代子	北屋賀
平井みね子	北屋賀
川勝 幸	青戸
川勝 千栄	青戸
原 厚子	西田
鳥木 清美	西田
原 サチ子	西田
山下 正高	井ノ尻
野村美知子	井ノ尻

斉藤 由里	観音寺
川勝たつ子	屋賀
三輪 隆之	屋賀
中川めぐみ	氷所
人見 政司	氷所
浅田 吉一	日置
浅田 一男	日置
星野トモ子	刑部
斎藤 澄代	刑部
広瀬加代子	北広瀬
宅間 義洋	北広瀬
廣瀬喜美子	八木嶋
大鳥羽潤子	八木嶋
廣瀬千恵美	八木嶋
八木 幸子	八木嶋
廣瀬 滋子	大藪
廣瀬 鈴江	大藪
上仲 禮子	折戸
奥野みゆき	折戸
廣瀬千恵子	南広瀬
雨宮かおり	南広瀬
上間由加子	南広瀬
今西 統子	鳥羽
田村 香	鳥羽
湯浅 典子	美里
井上 正枝	美里
市原 郁子	室河原
山口 伸子	室河原
今西 順子	木原
古川美千子	木原
西田 忠弥	池ノ内
西田 健子	池ノ内
田村 安子	玉ノ井
松本 利子	玉ノ井
西村 齊	船枝
西村ふき枝	船枝
市原 達也	山室

松本 千里	山室
西川夕起子	室橋
矢木由美子	室橋
松本 一弥	諸畑
竹井 信幸	諸畑
松本 節子	野条
松本希代子	野条
麻田 義幸	池上
麻田 洋二	池上
小森裕美子	神吉上
小森ノブ子	神吉上
星尾日出夫	神吉下
滝野かつ子	神吉和田

日 吉	担当区
井尻 三世	殿田上
伊藤つや子	殿田下
湯浅千恵子	木住
野田喜志枝	木住
船越 悦子	生畑
八谷 国栄	中世木
田中 文代	中世木
塩貝 栄	上保野田
縣田 真弓	下保野田
船越 充子	志和賀
井尻 孝子	志和賀
笹井 裕美	上佐々江
藤原 節	中佐々江
佐々江アキ子	下佐々江
磯部 廣美	四ツ谷 (東谷)

井上 悦子	四ツ谷 (東谷)
加地 哲	四ツ谷 (海老谷)
山下 昇	四ツ谷 (中組)
平山 加代	四ツ谷 (吉野辺)
栃下 稔子	興風
谷林 久美	彰徳
榎本 節子	和田・新シ
山田 浩子	片野
川端 京子	東雲
谷口 明美	東胡麻
塩貝 文明	西胡麻
(角本・中村・中野辺・イングラントヒルズ)	
中 久子	西胡麻
(角本・中村・中野辺・イングラントヒルズ)	
山口 直子	西胡麻
(駅前・栄ヶ丘・胡麻荘園)	
勝田 淑子	西胡麻
(新町・後野・日吉平)	
渡辺ちえの	上胡麻 (木戸)
塩貝真佐代	上胡麻 (塩貝)
平賀 友子	上胡麻 (大戸)
木南 久子	広野
津田奈々恵	広野
宇野美奈子	畑郷
永口 勇夫	畑郷

美 山	担当区
渡邊 裕之	南
中野 光栄	北
大萱 安雄	中

大隅美智子	中
名古 祐平	河内谷
松永 茂吉	下
笠谷 実	知見
大野 照美	江和
石川真知子	江和
藤原 有	田歌
中野はるみ	芦生
川村智亜紀	白石・佐々里
加藤 広市	又林
近澤 康司	下平屋
平川美智子	上平屋
加藤 礼子	安掛
浅野目 敦	野添
北田 知子	長尾
西浦 貞子	深見
中西 幹雄	荒倉
栢下 修	大内
西 しげ子	内久保
林 とも江	原
早川 忠	板橋
中島 慎司	宮脇
南 清	下吉田
山内 博文	島
武田のぶ子	長谷
橋本 時栄	上司
木村こふみ	和泉
大上 保	和泉
立山 綾野	静原
大森 洋子	今宮
市原 定夫	栃原

竹嶋貴代美	砂木
南條 敏子	棚
小林 光子	川合
大矢 勇	殿
細川 猛司	舟津
有田 貞雄	松尾
前田 時男	神谷
和田 正彦	名島
木村 光一	洞
東野 行雄	田土
安川 雅子	上吉田
小寺 松芳	林
松原 寿子	庄田
田中 義	脇
田中 幹生	熊壁
左近 幸広	山森
林 陽子	萱野
尾上くみ子	大野
徳田富喜子	大野
高畑婦美子	川谷
竹内 晶	岩江戸
藤原 陽子	脇谷
福本 晃	小淵
梅津多鶴子	向山
春摘 章治	檜原
坂本 佐和	昔海

善意のご寄付ありがとうございました

《平成29年3月1日～平成29年5月31日受付分》

井落小イシ	様	100,000円	亡夫の供養に
松本 和宏	様	100,000円	亡妻の供養に
園部町グラウンドゴルフ協会	様	30,000円	福祉のために
会長 辻横 和夫			
堀 健次	様	50,000円	亡父の供養に
船枝愛友会	様	2,800円	心持ち運動で集めた募金を福祉のために
井尻 耕平	様	100,000円	亡父の供養に
芦田 譲	様	100,000円	亡母の供養に
松本 和男	様	100,000円	福祉のために
井尻 朝子	様	100,000円	亡弟の供養に
ゴスペルサークル・スヴニー	様	1,501円	福祉のために
原田 朱美	様	100,000円	亡夫の供養に
津軽三味線 ひびき川合 絃生	様	31,900円	福祉のために

カラオケルーム ちあき代表 西岡 正徳	様	11,131円	「カラオケルーム ちあき お客様に感謝の会」の募金を福祉のために
大隅トシ子	様	50,000円	亡夫の供養に
練カードックオクムラ	様	17,440円	福祉のために
南 貴美栄	様	100,000円	亡夫の供養に
大前 綾子	様	100,000円	地域福祉のために
京都山坊主	様	5,000円	新緑祭2017出店の売り上げの一部を福祉のために
山口 勝也	様	100,000円	亡母の供養に
石川 七生	様	100,000円	亡夫の供養に
川勝 幸一	様	100,000円	亡母の供養に
南丹地区カラオケ連合会 大谷 直彦	様	20,500円	第10回南丹地区カラオケ歌謡フェスティバルの募金を福祉のために
匿名寄付	13件	匿名寄付計	15,844円



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字会員増強運動(5月)にご協力ありがとうございました。(平成29年5月末現在)

3,414,900円

皆さまの善意に厚くお礼申し上げます。
なおご協力いただいた活動資金は、全額日本赤十字社へ送らせていただきます。





第5回

あなたのまちの ふれあい いきいきサロン

西田ふれあいサロン(八木町)

開催日：年4回開催

場 所：西田公民館(八木町西田)



サロン
スタッフの
よびかけで、
参加者が増えて
いるそう
ニャン♡

ふれあい委員や元ふれあい委員、民生児童委員が中心となり、開催しています。定期的な訪問活動で、お顔を見てお話しすることも大切にしています。

西田ふれあいサロンでは、毎回、手作りのダンベルを使った体操、みんなで歌を歌う、お楽しみコーナー、ティータイムなどの計画をしています。この日のお楽しみは、八木町のボランティアグループ「声」さん。お話やシャンソン、腹話術など、会場のみなさん一体となり楽しみました。



うちのサロン自慢

サロンスタッフの仲が良いです。
毎回素敵に花を活け、みんなで楽しいひと時を過ごしています。

“ニャンたん取材にきてほしい〜”という
サロンや団体、行事などを募集しています。

発行

社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本 所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地 ☎ 0771-72-3220 FAX 0771-72-3222
(代表) メールアドレス na_shakyo@cans.zaq.ne.jp

園部事務所 〒622-0014 南丹市園部町上本町南2番地22 ☎ 0771-62-4125 FAX 0771-63-5606
八木事務所 〒629-0134 南丹市八木町西田山崎17番地 ☎ 0771-42-5480 FAX 0771-42-4412
日吉事務所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4 ☎ 0771-72-0947 FAX 0771-72-0732
美山事務所 〒601-0722 南丹市美山町安掛下8番地 ☎ 0771-75-0020 FAX 0771-75-0829

ホームページ

南丹市社協

検索